# 日本色彩学会令和7年度研究会大会 プログラム

※合同研究発表会は、発表 15 分、質疑 4 分です. 発表者は各セッション開始 10 分前に集合してください.

## ◎11月8日(土)

## 合同研究発表会 1 13:00-14:00

座長: 真鍋 佳嗣(千葉大学大学院/視覚情報基礎研究会)

# 13:00-13:20

[kentai2025-1-01]

嗜好する口紅色を塗布することの心理的効果の検討 — 場面毎の色差に着目して— 三浦 由紀子(桜美林大)

#### 13:20-13:40

[kentai2025-1-02]

天然石ジュエリーにおける NCS 表色系の適応と色彩感情の整合性評価 田森 恭子(北海芸術設計学院),吉澤 陽介(木更津高専)

#### 13:40-14:00

[kentai2025-1-03]

ウェブ上の大規模データを応用したカラーユニバーサルデザインにおける調和色彩パレット選定法の提案 藤井 豪. 深井 英和(岐阜大)

## 特別企画 14:15-15:45

座長: 高橋 俊臣氏 (岡山県立大学デザイン学部/カラーデザイン研究会)

地域のデザイン、いろいろお話しします

登壇:佐藤 豪人氏 (クリエイティブディレクター/アートディレクター) 対談:高橋 俊臣氏 (岡山県立大学デザイン学部/カラーデザイン研究会)

## 研究会活動紹介 16:00-17:00

座長:羽成 隆司(椙山女学園大学/日本色彩学会副会長)

画像色彩研究会 視覚情報基礎研究会

色覚研究会 色彩教材研究会

測色研究会 美的感性研究会

カラーデザイン研究会 環境色彩研究会

白色度研究会 パーソナルカラー研究会

#### 交流会 17:30-19:00

座長:羽成 隆司(椙山女学園大学/日本色彩学会副会長)

# ◎11月9日(日)

# 合同研究発表会 2 10:00-11:20

座長:堀内 隆彦(千葉大学大学院/視覚情報基礎研究会)

#### 10:00-10:20

[kentai2025-2-01]

景観の色彩への関心を高めるワークショップ手法の実践 羽賀 優希,石川 初 (慶應義塾大)

## 10:20-10:40

[kentai2025-2-02]

トマトの購買評価に対する透明パッケージデザインの影響-背景色・文字・模様の 比較検討-樋山 尋, 何 元元, 石川 智治, 阿山 みよし (宇都宮大)

#### 10:40-11:00

[kentai2025-2-03]

画像の背景情報の有無が物体の色再現と色名応答に与える影響 大内田 蒼太, 佐藤 弘美, 溝上 陽子 (千葉大)

#### 11:00-11:20

[kentai2025-2-04]

画像カテゴリが彩度順応効果に与える影響 田内 優思朗、佐藤 弘美、溝上 陽子(千葉大)

# 企業紹介 11:30-12:00

座長:川澄 未来子(名城大学/大会実行委員長)

### 合同研究発表会 3 13:00-14:20

座長:秋月 有紀(富山大学/美的感性研究会)

#### 13:00-13:20

[kentai2025-3-01]

高齢者の色識別特性と色覚補正フィルタの設計

米良 諒祐 (千葉大), 小粥 将直 (D&Pメディア), 佐藤 弘美, 溝上 陽子 (千葉大)

## 13:20-13:40

[kentai2025-3-02]

光沢感の画像再現に影響を与える物理特徴と画像特徴の実験的解析 安喰 英幸, 田中 緑, 堀内 隆彦 (千葉大)

### 13:40-14:00

[kentai2025-3-03]

AR アクセサリー仮想試着システムの光反射推定の研究 陶 恵美, 眞鍋 佳嗣, 矢田 紀子(千葉大)

# 14:00-14:20

[kentai2025-3-04]

ダマスカス模様の包丁を CG 制作するための光学特性の検討

野本 凜乃, 青山 海斗, 川澄 未来子 (名城大), 遠藤 龍信, 吉富 勝彦 (アイチテクノメタルフカウミ), ポ

ワスワン チャンプラパ, ラッタナカセムスク キチロー (ラジャマンガラ工科大)

# 合同研究発表会 4 14:30-15:30

座長:溝上 陽子(千葉大学/色覚研究会)

#### 14:30-14:50

[kentai2025-4-01]

音の調和と色の調和に基づく音の色システム その3(検証評価2) 木本 晴夫(名古屋市大)

#### 14:50-15:10

[kentai2025-4-02]

ディスプレイの画素開口率が光沢感知覚に与える影響の実験的検討 明田川 航世, 田中 緑, 堀内 隆彦 (千葉大)

## 15:10-15:30

[kentai2025-4-03]

絵画画像の「図」と「地」の構成に適応した色変化の計量方法の改良の試み (2) 室屋 泰三 (国立新美術館)

## 閉会式 15:45-16:00

座長:川澄 未来子(名城大学/美的感性研究会)

挨拶 堀内 隆彦 (千葉大学大学院/日本色彩学会学会長)

優秀発表奨励賞表彰 鈴木 卓治(国立歴史民俗博物館)

イベント案内

- ·MIC(Most Impressive Color)2025 吉澤 陽介(木更津工業高等専門学校)
- ・第57回全国大会「大阪」'26「色がひらく、世界。」 浅野 晃 (関西大学)
- ・第 9-10 回アジア色彩学会 須長 正治(九州大学)

ほか